

## ジブチ月例報告 (2026年4月)

在ジブチ日本国大使館

### 【内政】

- 4月2日、アリ (M. Ali Mohamed Daoud) FRUD (Front pour la Restauration de l'Unité et la Démocratie) 党首 (創設者) が逝去し、ゲレ大統領及びモハメドCDU党首は、故人を偲ぶため選挙活動を一時中断した。
- 4月5日、ジブチ外務・国際協力省及び同内務省は4月10日実施予定の大統領選挙に関して、ジブチ政府の招待を受けたAU、IGAD、イスラム協力機構 (OIC) 及びアラブ連盟の国際選挙監視団、計67名の到着を発表した。
- 4月10日、ジブチ大統領選挙が実施され、翌11日、ジブチ内務省は暫定結果を発表し、ゲレUMP候補者 (現職) が97.81%、モハメドCDU候補者が2.19%を得票したとされた。
- 4月12日、AU及びIGADの選挙監視団は、監視結果に係る共同記者会見を実施し、選挙が概ね平和的かつ民主的に、透明性を持って行われたとする報告書を発表した。
- 4月21日、憲法院は、ジブチ大統領選挙の確定結果を発表した。ゲレUMP候補者 (UMP) が97.01%、モハメドCDU候補者が2.99%をそれぞれ得票し、ゲレ大統領の再選が確定された。

### 【外政】

- 4月8日、ジブチ外務・国際協力省は、米国とイランとの間の2週間の停戦発表を歓迎する内容のコミュニケを発表した。
- 4月10日実施の大統領選におけるゲレ大統領再選の発表を受けて仏、ソマリアを始めとする各国首脳に加え、AU、IGAD等の国際機関の事務局長が祝辞を发出した。
- 4月14日～15日、ヤシン (SEM. Yacin Houssein Douale) 駐独ジブチ大使は、ベルリンで開催されたスーダン及びその周辺国のための第3回国際人道スーダン会議に参加し、即時の停戦と人道支援アクセスの必要性を強く訴えた。
- 4月14日～15日、スレイマン (M. Suleiman Mumin Roble) 内務省事務次官は、欧州諸国とアフリカの角諸国との間の移民・難民問題に関する政治対話プラットフォームであるハルツーム・プロセスの第25回運営委員会及び第14回高級実務者会合に参加した。同会合では英の再加盟及びエリトリアの脱退が承認され、ジブチは空席となったエリトリアの議席 (運営委員会と思われる。) を引き継ぐ意向を表明した。

- 4月15日～19日、ディレイタ国民議会議長は、イスタンブールで開催された列国議会同盟（IPU）第152回総会に参加し、保護主義や租税回避といった世界的な経済的課題に対処するため、議会間の協力強化を訴えた。
- 4月17日、ゲレ大統領は、英仏の主導で開催されたホルムズ海峡における航行の自由に関する首脳オンライン会合に参加し、ジブチがパートナーの支援を受けて、バブ・エル・マンデブ海峡の航路を保護することは常に最優先事項であると強調した。ジブチは同会合に招待されたアフリカ唯一の国である。

### 【経済・開発】

- 4月2日、ゲレ大統領は、蘭企業であるダーメン・グループ（Damen Corporate）の協力で建設されたジブチ船舶修理ヤードの開所式に参加した。同修理ヤードの建設は、ジブチの世界の海運ハブとしての地位強化、雇用創出及び経済多角化につながることを期待されている。
- 4月5日、ゲレ大統領は、ユスフ・ジブチ商工会議所会頭を始めとした民間部門の経済関係者との会合を開催し、サプライチェーンの混乱等の中東情勢のジブチ経済への潜在的影響について警告を発した。
- 4月13日～18日、アフメド（M. Ahmed Osman Ali）ジブチ中央銀行総裁は、ワシントンDCで開催された世界銀行・IMF春季会合に出席した。ホルムズ海峡封鎖等を受けて世界的にエネルギー不足やインフレが発生する中、ジブチの地域物流ハブとしての構造的な脆弱性に言及しつつ、アフリカ各国に対する国際社会の迅速かつ協調的な財政支援の必要性を強調した。

### 【保健・衛生・社会】

- 4月14日、ジブチ大学病院は、香港のGX財団との提携により、白内障治療に特化した医療キャラバンを再開すると発表した。
- 4月19日～23日、在ジブチ米大使館は、ジブチ国民教育・職業訓練省と協力し、「English Week 2026」と題して英語教育推進キャンペーンを共同開催した。
- 4月26日、ジブチ国民教育・職業訓練省及び在ジブチ中国大使館は、「国際中国語デー」を記念して、対話・交流をテーマとした文化イベントを人民宮殿で開催した。

### 【軍事・治安】

- 4月23日、イドリス・ファラ・アバネ警察学校において、伊警察の協力の下実施された、ソマリア各州の治安維持を目的とする第24期ソマリア警察訓練コース修了式が開催された。

#### 【日本関係】

- 4月13日、日本はゲレ大統領再選を祝福するとのメッセージを発出した。
- 4月20日、日本が資金援助を行う令和7年度UNDPエネルギー案件「ジブチ農村地区における太陽光発電を活用した経済的社会的包摂及び干ばつへの緊急対応プロジェクト」の開始式典がヨニス・エネルギー大臣（天然資源担当）、大河内大使出席の下、エネルギー省で実施された。
- 4月26日、大河内大使は、ザッカリア統合参謀総長への着任表敬を行い、同日アルミス大統領府付事務次官と意見交換した。

（了）